

広報

EBETSU

えべつ

あなたとまちをつなぐ

目次

- 2 令和7年度 江別市の予算
- 6 【ごみコミえべつ】電池やバッテリーは取り外して捨てましょう ほか
- 8 お済みですか？国民年金の手続き ほか
- 20 【健康×暮らしナビ】緑の相談 Q&A ほか
- 23 パートナーシップ宣誓制度の連携先拡大 ほか

2025

4

vol.1026

ワクワクを 背負って

4月から始まる小学校に向けて、期待に胸をふくらませる新1年生。買ってもらったピカピカのランドセルを背に、今から待ちきれない様子でした。

春は入学や就職など、新しい生活が始まる季節です。皆さんの日常が、彩りある素晴らしいものになりますように。(3月6日撮影)

令和7年度

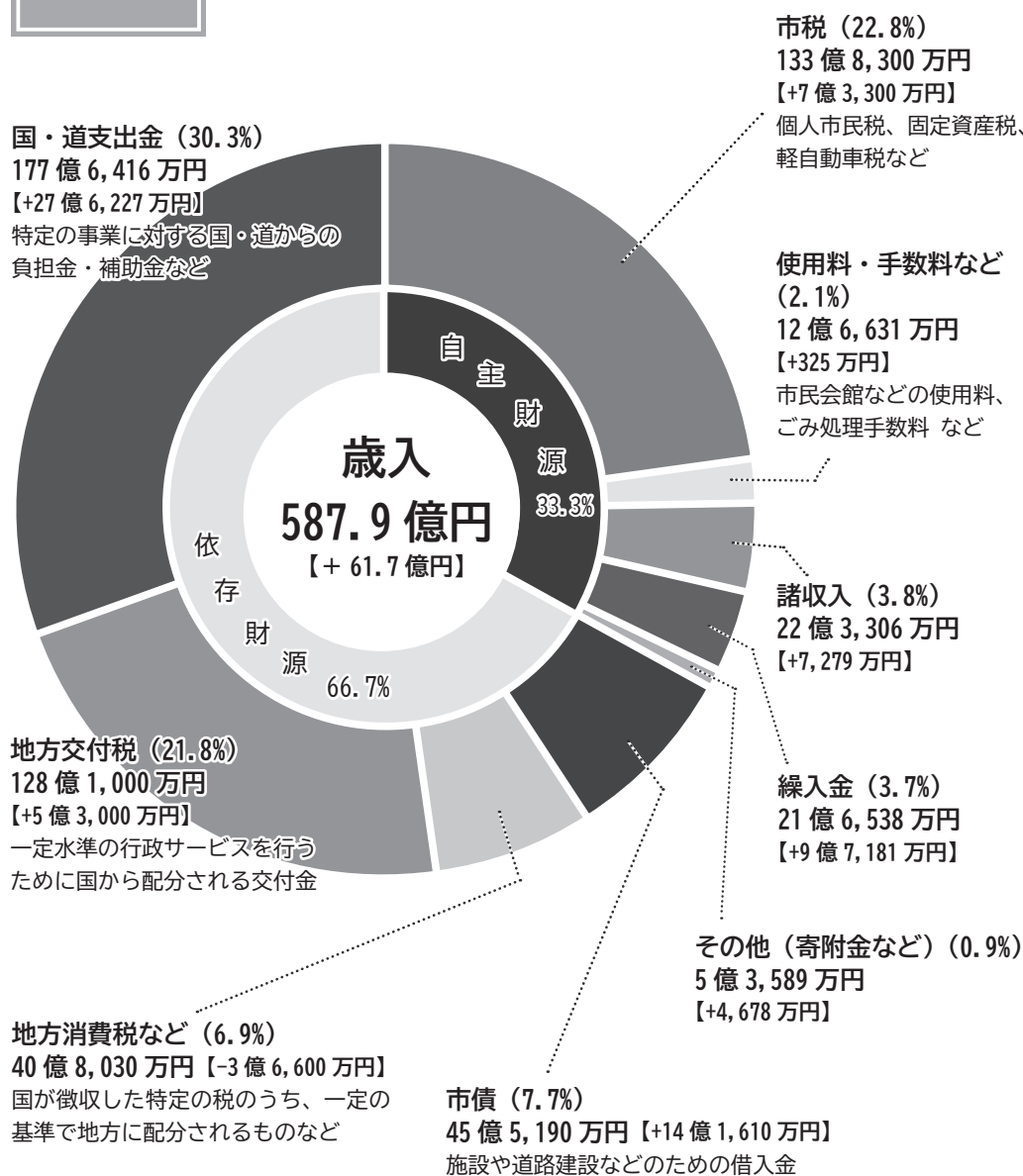
江別市の予算

【詳細】
財政課 381-1010



【 】内は前年度比
※ 1万円未満の金額を整理して記載しています

歳入



基本方針

令和7年度は、えべつ未来づくりビジョン(第7次江別市総合計画)の2年次目であり、引き続き同計画に掲げる将来都市像「幸せが未来へつづくまち えべつ」を目指し、「いつまでも元氣なまち」「みんなが支え合う安心なまち」「子どもの笑顔があふれるまち」「自然とともに生きるまち」「新しい時代に挑戦するまち」の5つの基本理念に基づき、予算を編成しました。

最大の課題である少子高齢・人口減少対策と、地域経済活性化のため、「えべつ未来戦略」と「江別市総合戦略」を中枢に据え、戦略に位置づける事業を重点的・集中的に進めます。

また、「人にも企業にも選ばれるまち」を目指し、市長が示した8つの課題に対しても、引き続き積極的に取り組みます。

予算規模は拡大

歳入は、個人市民税や固定資産税の増加により市税の増加が見込まれるほか、繰入金、市債、地方交付税、国・道支出金などが増加しています。

歳出は、高齢化などによる社会保障費の増加や、物価高騰、労務単価の上昇などにより、全体的に増加しています。

基金は減少の見込み

基金は、大型事業の実施、災害や不測の事態への備えなど、目的をもって積み立て、活用しています。

基金残高は、前年度繰越金などの積立に

歳出

目的別歳出

587.9 億円
【+ 61.7 億円】

公債費 (6.0%)

35 億 859 万円 【+9,659 万円】

市の借金 (市債) や、その利子の返済

教育費 (6.1%)

36 億 1,153 万円 【+4 億 5,425 万円】

学校の管理運営や文化の振興

消防費 (1.7%)

9 億 8,436 万円 【+3 億 3,870 万円】

消防活動や救急活動

土木費 (10.7%)

62 億 9,070 万円 【+9 億 2,882 万円】

道路や公営住宅、公園などの整備

農林水産業費 (1.4%)

8 億 5,274 万円 【+1 億 1,587 万円】

農業や畜産業などの振興

商工労働費 (2.7%)

16 億 31 万円 【-4 億 9,206 万円】

産業の活性化と雇用の安定

諸支出金・予備費 (10.8%)

63 億 3,318 万円 【+5 億 1,490 万円】

特別会計への繰出金など

議会費 (0.4%)

2 億 2,180 万円 【+5 万円】

市議会の運営

総務費 (16.0%)

93 億 8,868 万円

【+13 億 393 万円】

財務や税務、企画、人事、市民活動など

民生費 (36.3%)

213 億 6,090 万円

【+25 億 8,580 万円】

子どもやお年寄り、障がい者などの福祉

衛生費 (7.9%)

46 億 3,721 万円 【+3 億 2,315 万円】

健康増進や疾病予防、ごみ処理など

性質別歳出

587.9 億円
【+ 61.7 億円】

繰出金・その他 (13.6%)

79 億 8,870 万円 【+4 億 7,491 万円】

特別会計への繰出金など

投資出資・貸付金 (2.2%)

13 億 641 万円 【+2,979 万円】

制度融資のための貸付金など

投資的経費 (11.3%)

66 億 8,790 万円 【+13 億 3,836 万円】

公共施設や学校、道路などの建設事業

補助費等 (4.1%)

23 億 9,394 万円 【+2 億 8,012 万円】

各種団体への補助金など

維持補修費 (4.0%)

23 億 4,641 万円 【+1 億 362 万円】

公共施設や道路などの修繕、除排雪

人件費 (13.9%)

81 億 7,372 万円

【+6 億 4,837 万円】

職員や議員の給与・報酬

扶助費 (29.6%)

173 億 8,153 万円

【+21 億 2,370 万円】

医療費助成や生活保護などの福祉給付

公債費 (6.0%)

35 億 859 万円

【+9,659 万円】

市の借金 (市債) や、その利子の返済

物件費 (15.3%)

90 億 280 万円 【+10 億 7,454 万円】

物品の購入や光熱水費、業務の委託など

特別会計の予算

265 億 4,400 万円

(前年度比 7 億 6,600 万円増)

・国民健康保険特別会計

…122 億 5,600 万円

・後期高齢者医療特別会計

…22 億 5,900 万円

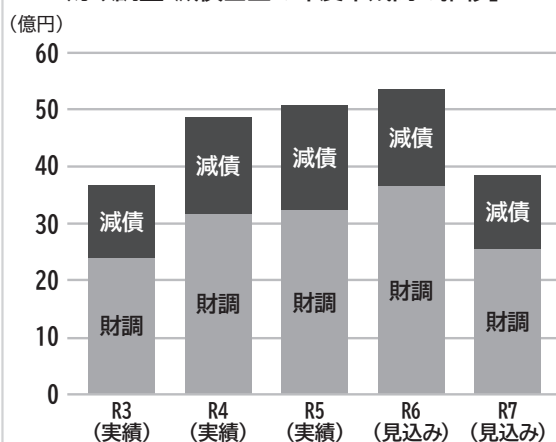
・介護保険特別会計

…117 億 2,600 万円

・基本財産基金運用特別会計

…3 億 300 万円

「財政調整・減債基金の年度末残高の推移」



より、令和6年度は増加が見込まれますが、令和7年度は歳出の増加に対応するため取り崩しを予定しており、減少となる見込みです。
今後もコストの縮減や自主財源の確保により、健全な財政の維持に努めます。

主な事業

「絵で見る予算案（えべつ未来戦略）」に基づく、主な事業を紹介します。詳細は下の二次元コードから。



戦略1 子どもが主役のまちをつくる



子育てひろば ぽこあぽこ

● 地域子育て支援拠点事業

「子育てひろば ぽこあぽこ」などの子育て支援拠点の運営（8,928万円）

● 保育人材等確保対策事業

保育従事者の養成や、保育士などの人材確保のための補助（2,706万円）

● 放課後児童クラブ運営費補助金

民間放課後児童クラブの運営費に対する補助（3億6,051万円）

● 小中学校外国語教育支援事業

外国語指導助手（ALT）の配置による外国語教育の実施（4,155万円）

戦略2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける



健康フェスタ 2024

● 健康都市推進事業

野菜摂取量推定機器を活用した健康チェック体験型イベントの開催（263万円）

● 健康づくり推進事業

健康づくり推進員の活動支援や食生活改善推進事業などの実施（680万円）

● 成人検診推進事業

がん検診などの受診勧奨、受診しやすい環境づくりの実施（9,147万円）

● 生涯活躍のまち推進事業

地域交流事業の実施や障がい者の就労環境の充実（686万円）

戦略3 みんなの働きがいと、元気な経済をつくる

● 企業立地等補助金

新規立地、増設などに対する補助金やサテライトオフィス設置推進補助金（7,972万円）

● 企業と人材のマッチング支援事業

まちなか仕事プラザの運営、高校生と企業の体験型交流会の実施、Webを活用した市内企業の認知度向上（1,355万円）

戦略5 デジタル技術で住みよい明日を切りひらく



スマート農業 試行調査

● スマート農業推進検討事業

担い手不足の解消や負担の軽減につながる先端技術導入の検討、実機を用いた試行調査やワークショップなどの実施（3,600万円）

● 地域農業経営安定推進事業

農業用機械や施設への補助、新たな営農技術などへの補助（1億3,579万円）

● 生涯健康プラットフォーム推進事業

デジタル技術を活用し、市民が自らの健康を管理できるサービスの提供（1,060万円）

戦略4 地域から地球温暖化防止に挑む

● 脱炭素推進事業

太陽光発電設備と蓄電池を購入する市民への補助、啓発セミナーなどの実施（1,103万円）



● 環境教育等推進事業

えべつ環境広場や市民環境講座などによる環境保全への意識啓発（394万円）

市立病院

詳細 経営企画課

財務係
☎ 382-5151

令和6年度は、「江別市立病院経営強化プラン（令和6年度～10年度）」の初年度として、計画で掲げている「地域の医療をつなぎ、地域に密着した医療を提供し、地域の発展に貢献する病院」の実現を目指すべく、さまざまな取り組みを行いました。

また、「高度先進地域医療」（患者に寄り添う原点回帰の医療とデジタル技術を駆使した高度な先進的医療の融合という考え方）の実現に向け始

動した医育大学との共同研究も進んでいます。

令和7年度は、強化プランの2年目となります。コロナ禍後の患者の受診控え、物価高騰や人件費の上昇など、医療を取り巻く環境は大きく変化していますが、持続可能な医療提供体制を構築するため、職員一丸となって医療の質と経営の質の両立を目指して、以下の事項に取り組ま

予算と前年度（決算見込）の比較増減

区分		R7 年度	R6 年度 (決算見込み)	比較増減
入院	収益	34.3 億円	33.4 億円	0.9 億円
	患者数	68,620 人	67,252 人	1,368 人
	1日平均患者数	188 人	184 人	4 人
外来	収益	15.5 億円	15.2 億円	0.3 億円
	患者数	128,744 人	127,793 人	951 人
	1日平均患者数	530 人	526 人	4 人
当年度純損益		-7.4 億円	-8.6 億円	1.2 億円
一般会計繰入金		17.2 億円	16.1 億円	1.1 億円
一般会計長期借入金残高		24.7 億円	25.1 億円	-0.4 億円

主な取り組み事項

1 「江別市立病院経営強化プラン」の中間見直しの前倒し実施

- ・医療を取り巻く環境の変化を踏まえた抜本的な見直しを実施
- ・地域医療連携の推進強化に向けた新たな枠組みづくり、医療機能と病床規模の最適化および病床稼働率の向上のための取り組みの推進を重点的に検討

2 「断らない医療」を実践し、信頼される病院づくり

- ・「断らない医療」を実践するための仕組みを構築し、紹介患者の受け入れを推進
- ・効率的かつ機能的な体制を整備し、安定的な救急応需を継続

3 紹介患者の受け入れ促進や診療単価増の取り組みによる収益最大化

- ・診療報酬制度に即した病床利用の最適化
- ・「口から食べる」摂食嚥下ケアの推進を図る摂食嚥下支援チームの取り組み強化
- ・レスパイト入院など、地域の医療需要を踏まえた入院患者受け入れの仕組みづくり
- ・産後ケア事業（日帰り型・宿泊型）の実施

4 医療資源の有効活用と外来機能の高度化と専門化

- ・「紹介受診重点医療機関」の指定を念頭に置いた、紹介患者

の受け入れと逆紹介の推進

- ・「北海道がん診療連携指定病院」の指定を念頭に置いた緩和ケアチームの運営
- ・医育大学との連携による認知症医療の更なる充実（新たな認知症治療の実施）

5 健診センターの機能強化促進、予防医療の充実

- ・サービス向上と収益増加に向けた、オプション検査の導入
- ・健診から外来受診（骨粗しょう症外来など）へつなげるための仕組みづくり

6 広報活動の充実

- ・医療機能や魅力をアピールするためのHPの更新と充実
- ・訪問活動や各種協議会への参加などによる地域の医療関係機関との顔の見える関係づくり
- ・地域医療連携システムの接続医療機関の拡大に向けた取り組み

7 高度先進地域医療の実現、医育大学との共同研究

- ・健診センターを拠点とした北海道大学呼吸器内科学教室および市内企業との共同研究への継続的参画
- ・江別・南空知地区の地域医療の充実・発展を目的とした札幌医科大学消化器内科学講座との共同研究への継続的参画

下水道事業会計

55 億 5,986 万円（前年度比 7,904 万円増）

主な事業

- ・管路整備事業 2 億 1,429 万円
- ・管路施設改築更新事業 2 億 8,706 万円
- ・処理場・ポンプ場施設改築更新事業 6 億 4,623 万円

水道事業会計

40 億 8,112 万円（前年度比 3 億 8,215 万円増）

主な事業

- ・基幹管路耐震化事業 5,136 万円
- ・配水管整備事業 3 億 9,460 万円
- ・配水施設整備事業 2 億 4,348 万円
- ・浄水施設整備事業 7,272 万円

令和7年度の上下水道事業は、上下水道ビジョンに基づき、老朽配水管の更新や耐震化、処理場・ポンプ場の設備更新などを行います。

詳細 水道部 総務課 財務係
☎ 385-1214

上下水道

ごみコミ えべつ

第82号

【詳細】 廃棄物対策課 ☎ 383-4211

市 LINE 公式アカウントを友だち登録すると…

ごみ収集日の朝に 通知が届きます



市 LINE 公式アカウントでは、ごみ収集日の朝に、当日回収するごみの種類などをお知らせしています。

受信設定の「ごみ収集のお知らせ」で受け取りたい情報をタップします。その後「お住まいの地区」で住所を設定すると、ごみ収集日に通知が届きます。



ご利用ください ごみ出しアプリ 5374.jp

スマートフォン、タブレット、パソコンなどで、お住まいの地域の収集日やごみの分別を手軽に調べられるアプリ「5374.jp」を無料で公開しています。

ぜひご活用ください。



ごみに関する情報を発信 ゴミザムライ SNS

▼ Instagram



▼ X



ごみステーションの移動は 電子申請が便利です

ごみステーションの移動連絡がスマートフォンでもできるようになりました。



ごみ収集車で火災が発生！

電池やバッテリーは取り外して捨てましょう

● バッテリーが使われている
小型家電製品に要注意

「充電できる製品」や「コンセントにつながなくても動く製品」にはリチウムイオン電池やバッテリーが使用されている場合があります。

リチウムイオン電池やバッテリーが内蔵された小型家電製品はそれらを取り外して危険ごみに、小型家電製品本体は燃やせないごみに出してください。



● バッテリーが取り外せないときは

リチウムイオン電池やバッテリーが取り外せない小型家電製品をごみとして出す場合は、指定ごみ袋に「バッテリー付き」と貼り紙をして燃やさないごみの日に出してください。リチウムイオン電池やバッテリーは、衝撃が加わると発火し、火災の原因になります。ごみを出すときは十分に注意しましょう。



捨てるときには要注意！ バッテリー内蔵小型家電製品の例



デジタルカメラ



ロボット掃除機



コードレス掃除機



携帯ゲーム機



電動歯ブラシ



電動シェーバー

ペットボトルの 水平リサイクルを推進します

循環型社会の形成とゼロカーボンの実現に向けて、市内で排出された使用済みペットボトルの水平リサイクルに取り組むため、北海道コカ・コーラボトリング社と包括連携協定を締結しました。

● 水平リサイクルとは？

回収した使用済みペットボトルを原料に戻し、再びペットボトルを作るリサイクル方法です。水平リサイクルをすると、新たに石油を原料にしてペットボトルを作る場合に比べて二酸化炭素の排出が抑えられ、資源循環が期待でき

ます。

持続可能な社会の実現に向け、限られた資源を有効活用するため、これからもペットボトルを捨てる際にはキャップとラベルを外し、中をすすいで資源物収集日に出すなど、ご協力をお願いします。

「ボトル to ボトル」

使用済みボトルが新しい
ボトルに生まれ変わります



不要な小型家電製品は

リサイクルしましょう

不要となった小型家電製品は回収サービスを利用してリサイクルしましょう。市内で利用できるリサイクルサービスを紹介します。

● リネットジャパンリサイクル(株)

パソコンなどの小型家電宅配回収事業を実施していて、江別市と協定を結んでいます。

【回収手順】

①リネットジャパン(株)のHP(左の二次元コード)から回収の申し込みをする
※インターネットが利用できない方



は直接電話で申し込み

(☎ 0570-085-800

10時~17時)

②小型家電製品を段ボールに詰める

③希望日時を指定し、宅配業者に回収してもらう

【注意点】

・データは自分で消去してください

・モニターなどの周辺機器

その他の小型家電製品も一緒に回収できます

・パソコンを含む段ボール1箱分(3辺の合計が140cm

以内、重さ20kg以内)は回収

料金が無料です

● じゅんかんコンビニ24・リサイクルステーション

市内合計3カ所に回収ボックスが設置されています。回収対象となる小型家電製品の品目は左の二次元コードからご確認ください。

【市内店舗】

・じゅんかんコンビニ(24時間)

・江別店(向ヶ丘3-1)

・大麻元町店(大麻元町161-52)

リサイクルステーション

(9時~12時)

・上江別店(上江

別430-19)



お買い物は「てまえどり」を意識しよう

食品を購入した後すぐに食べる場合には、商品棚の手前にあることが多い販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ「てまえどり」にご協力をお願いします。

「てまえどり」は、食品ロス削減の効果が期待されています。



小さなことから SDGs に貢献しよう

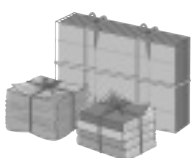
マイバッグ、マイボトルを持参しましょう

プラスチックは、ポイ捨てなどの不適切な処理によって、世界全体で年間数百万トンを超えるプラスチックごみが陸上から海洋へ流出していると推計されています。私たちの暮らしが便利になった分、ごみが増えるようになり、地球にも大きな負荷がかかっています。例えば、買い物をする時に購入するレジ袋や飲み物を飲む時のカップもごみになり、環境へ負荷がかかります。買い物にはマイバッグを、飲み物を飲む時にはマイボトルを持参してみましょう。日常の小さなことからごみの減量に取り組んでみませんか。



集団資源回収を利用しましょう

新聞紙や雑誌、段ボールなどは集団資源回収に出しましょう。



市で収集する「資源物」とは違い、回収品目や回収日などは地域ごとに異なります。各自治会や学校などが決めていますので、詳細は廃棄物対策課(☎ 383-4211)へお問い合わせください。



ジモティーを使ってみませんか？

「地元の掲示板」でおなじみのジモティーは、ウェブサイトやスマートフォンアプリを通じて引き渡し日時や場所を調整し、直接会って不要品などの引き渡しを行う個人間取引のツールです。

市では、市内のリユース活動を促進し、環境負荷の少ない循環型社会を実現するため、(株)ジモティーと「リユース活動の促進に向けた連携と協力に関する協定」を締結しています。

ご自宅にあるまだ使える不要な物は、ジモティーを活用して欲しい人に譲りませんか？

登録料・手数料は無料！

5分で投稿完了！

近所でそのまま手渡し
最短当日中に取引可能！

不要品処分を無料で！



お済みですか？

国民年金の手続き

【詳細】

国民年金課 ☎ 381-1028
新さっぽろ年金事務所
国民年金課 ☎ 892-9316

20歳以上60歳未満の方は、国民年金への加入が必要です。

会社員、公務員の方が退職したときは、厚生年金の資格喪失日から14日以内に国民年金への加入手続きを行ってください。厚生年金に加入している方の配偶者で扶養に入っている方も、配偶者の退職時には手続きが必要です。

手続きは、市役所国民年金課または新さっぽろ年金事務所国民年金課の窓口のほか、マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルから電子申請することも可能です。



国民年金保険料の未納期間があると、将来の年金受給が不利になります。

令和7年度の国民年金保険料は月額1万7510円です。納付書以外にも、口座振替やクレジットカード、スマートフォンアプリなどで納付できます。

国民年金の 学生納付特例申請

大学や専門学校に在学中でも、20歳になると国民年金に加入し、保険料を納めなければなりません。

保険料の納付が難しい場合は、学生納付特例の申請が承認されると、在学期間中の保険料の納付が猶予されます。

【申請方法】

申請は年度ごとに必要で、令和7年度の申請は4月1日(火)から受け付けます。必要書

類を持参して、市役所国民年金課の窓口で申請を行ってください。

※申請は2年1カ月前までしかのぼってすることができません

※令和6年度ですすでに申請が承認されており、令和7年4月以降も在学予定の方には、4月末までに日本年金機構から継続申請用のがきが届きます。そののがきに必要事項を記入して返送することで、令和7年度の申請ができます(学校が変わった場合などは、がきでの申請はできません)

【申請に必要な書類】

- ・基礎年金番号がわかるもの
- ・またはマイナンバーカード
- ・学生証または在学証明書

固定資産税の「縦覧制度」と「閲覧制度」

【詳細】資産税課 ☎ 381-1404

■ 縦覧制度

縦覧制度は、納税者が市内の土地や家屋の評価額が載っている価格等縦覧帳簿を見ることによって、自分の資産と比較し、適正であるかを確認できる制度です。

※ 償却資産は縦覧制度の対象ではありません

※ 縦覧制度は無料で利用できます

【対象】

1. 固定資産税の納税者
2. 納税者の代理人（同居の親族以外は委任状が必要）
3. 納税管理人

【縦覧期間】

4月1日(火)～6月2日(月)

※平日（祝日を除く）8時45分～17時15分

■ 閲覧制度

閲覧制度は、納税義務者が評価額や面積といった自分の資産の情報が載っている課税台帳を確認できる制度です。

【対象】

1. 固定資産税の納税義務者
2. 納税義務者の代理人（同居の親族以外は委任状が必要）
3. 納税管理人
4. 借地人や借家人など、土地・家屋の使用や収益を目的とする権利（対価が支払われるものに限る）がある方

【閲覧開始日】

4月1日(火)

【手数料】

縦覧期間中は、令和7年度分に限り無料
それ以外は1件につき300円

※ 縦覧・閲覧制度を利用するには本人確認ができるものが必要です。他にも書類などが必要な場合があります。詳しくは市HPをご確認ください



NEWS

貸し農園 受け付け開始

〔詳細〕 江別市「まち」と「むら」の交流
推進協議会（農業振興課内） ☎ 381-1025

市内の貸し農園を利用して野菜などを栽培してみませんか。家庭菜園では物足りないと考えている方にぴったりです。

申し込み方法や利用条件は、各農園に直接お問い合わせください。



アトリエ陶 風の村農園

元野幌 919 ☎ 384-1259 FAX 802-6663

〒100㎡：30,000円

中野ファーム

大麻 257 ☎・FAX 386-8715

〒50㎡：8,000円

【共通事項】

貸し出し時期は5月上旬～10月下旬。トイレ・水道または水槽・駐車スペース有り。農具などは持参。上記以外の農園は農業振興課（☎381-1025）へお問い合わせください。

EVENT

第22回

こいのぼりフェスティバル

〔詳細〕 こいのぼりフェスティバル実行
委員会（生涯学習課内） ☎ 381-1069



青少年の健やかな成長を願い、そのシンボルとして夢と希望を託した「こいのぼり」を、江別河川防災ステーションとセラミックアートセンターで一斉遊泳させます。

掲揚期間 4月17日(木)～5月12日(月)

掲揚セレモニー

4月17日(木) 江別河川防災ステーション

お楽しみイベント ※会場が変更になりました
5月10日(土) セラミックアートセンター

NEWS

市民ミュージカルシアタークラブ 参加者募集

〔詳細〕 市民ミュージカル実行委員会事務局（生涯学習課内） ☎ 381-1060



過去の江別市民ミュージカルの名場面を題材に、約4カ月間のワークショップを開催します。練習の集大成として、えぼあホールでの発表会も予定しています。歌うのが好き！踊るのが好き！初挑戦！など、どなたでも大歓迎です。

日時 5月7日(水)～9月3日(水)の毎週水曜日 18:30～20:30(8月13日を除く)と6月29日(日)、7月27日(日)、8月17日(日)・24日(日)・30日(土)
※8月31日(日)は発表会を予定

会場 レッスン：中央公民館
発表会・リハーサル：えぼあホール
対象 小学生以上 ※年齢の上限なし
定員 先着20名
料金 6,000円（保険料800円を含む）
申込方法 4月1日(火)～16日(木)に事務局へ電話（☎381-1060）またはメール（shogaigakushu@city.ebetsu.lg.jp）で申し込み。

申し込みの際は、①名前（漢字・よみがな）、②年齢・学年、③住所、④電話番号をお伝えください。※メールの件名には「シアタークラブ」と記入してください



にしわき ひでゆき
講師 西脇 秀之 さん

江別市出身。劇作家、演出家。文化庁舞台芸術創作奨励賞、全国児童青少年演劇協議会奨励賞を受賞。

※次年度以降の公演に向け、音響や衣装などの市民スタッフも募集中です